

別紙

東京国際クルーズふ頭指定管理者選定委員会
結果報告書

令和元年12月

東京都港湾局港湾経営部

東京国際クルーズふ頭の指定管理者の選定に当たり、東京国際クルーズふ頭の指定管理者選定委員会は、申請団体から提出された書類及びヒアリングにより審査を行った。

このたび、審査が終了したので、結果を報告する。

1 審査委員

委員長	戸谷泰之	東京都港湾局港湾振興担当部長
委員	金子邦博	公認会計士
	松田千恵子	首都大学東京経済経営学部教授
	矢ヶ崎紀子	東京女子大学現代教養学部教授
	大野克明	東京都東京港管理事務所長

2 選定経過

事項	日程
募集要項の公表	令和元年7月24日(水)
現地説明会の開催 (参加事業者数：8事業者)	令和元年8月1日(木)
質問の受付 (質問数：82件)	令和元年8月9日(金)～同月19日(月)
質問への回答	令和元年9月3日(火)
応募書類の受付 (申請団体数：1団体)	令和元年9月24日(火)～同月26日(木)
書類審査 (応募書類確認や公認会計士による財務状況確認等)	応募書類受付後、随時
選定委員会の開催 (プレゼンテーション等) (別添「東京国際クルーズふ頭の指定管理者選定委員会概要」のとおり)	令和元年10月17日(木)

3 申請団体名、代表及び構成団体名

(申請団体) 東京国際クルーズターミナルグループ	
代表団体	東京港埠頭株式会社
構成団体	株式会社シミズオクト 日本空港ビルディング株式会社

4 審査方法

選定委員会は、「東京国際クルーズふ頭指定管理者募集要項」（以下「募集要項」という。）に定められた「審査項目及び配点」に従い、申請団体から提出された書類を審査した。

財務状況については、申請団体から提出された財務関係書類等により、審査を行った。

申請団体から提出された事業計画書の審査に当たっては、申請団体からのプレゼンテーションや質疑応答を行った。

各委員による審査項目ごとの点数の合計を申請団体の得点とした。

5 選定基準

東京都が募集要項に定める以下の基準に基づき、適切に施設の管理運営を行うことができると認める者を指定管理者候補者として選定した。

- (1) 次に掲げる業務について、相当の知識及び経験を有する者を当該業務に従事させることができること。
 - ア 施設の運営に関する業務
 - イ 施設の維持管理及び修繕に関する業務
 - ウ 客船受入における乗客及び車両の誘導に関する業務
- (2) 安定的な経営基盤を有していること。
- (3) 施設の効用を最大限に発揮するとともに、効率的な管理運営を行うことができること。
- (4) 港湾法その他の関係法令等の規定を遵守し、適正な管理運営ができること。
- (5) 客船ターミナル施設及び栈橋の管理運営及び維持の技術に係る指導育成体制が整備されていること。
- (6) 客船ターミナル施設及び栈橋又はこれらに類する施設における良好な管理業務の実績を有すること。
- (7) 利用者に対する質の高いサービスが提供できること。

6 審査項目及び配点

募集要項に定められた下記の審査項目及び配点により、採点を行った。

審査項目			配点	
1 事業計画書	提案課題1 管理運営の基本方針	施設の管理運営の基本方針	20	
	提案課題2 施設の運営全般に関する業務	1 施設の提供	(1) 開業準備	65
			(2) 利用料金	
		2 組織及び人材	(1) 効果的かつ効率的な組織体制の確保	
			(2) 明確な責任体制の構築	
			(3) 適切な勤務体制	
		3 施設の魅力向上	(1) 客船寄港時の魅力向上策	
			(2) 客船寄港時以外の魅力向上策	
	4 その他	(1) 危機管理及び災害対応		
	(2) 要望対応及び苦情処理			
提案課題3 客船受入に関する業務	1 関係者との調整	100		
	2 乗客誘導方法			
	3 車両誘導方法			
提案課題4 施設、附属設備等の維持管理に関する業務	1 施設、附属設備等の維持管理	25		
	2 施設の修繕			
提案課題5 収支計画		70		
2 関係書類	法人（団体）としての事業遂行能力※	(1) 応募者の財務状況	20	
		(2) 客船ターミナル施設等の管理運営実績		
合計			300	

※ 「法人（団体）としての事業遂行能力」を備えていることを、選定に当たっての条件とする。客船ターミナル施設等の管理運営実績がなければ、失格とする。

7 得点の状況

(各委員の採点結果の合計)

審査項目		配点	得点
事業計画書	提案課題1 管理運営の基本方針	100	72
	提案課題2 施設の運営全般に関する業務	325	238
	提案課題3 客船受入に関する業務	500	388
	提案課題4 施設、附属設備等の維持管理に関する業務	125	85
	提案課題5 収支計画	350	188
関係書類（法人（団体）としての事業遂行能力）		100	100
合計		1,500	1,071

8 審査結果

東京国際クルーズふ頭 指定管理者候補者

(申請団体) 東京国際クルーズターミナルグループ	
代表団体	東京港埠頭株式会社
構成団体	株式会社シミズオクト 日本空港ビルデング株式会社

9 選定理由

- 指定管理者として運営を担うために必要かつ相応の経験及び実績を有しており、信頼のおける人員・人材配置計画の提案がなされている。
- 客船の規模や発着・寄港のタイプ別に、具体的な乗客・車両誘導方法を提示する等、客船受入のポイントを踏まえた提案がなされている。
- お客様サービスやおもてなし、地域の活性化や施設の活用策について、具体的で実現性の高い内容が示されている。